福津市立福間小学校コミュニティ・スクールふくま校長 網谷 美佐子

オミクロン株の感染拡大をふまえた教育活動における留意事項について

先週にもスクールメールでお伝えしましたが、オミクロン株の急速な感染拡大がみられています。また、福津市でも感染者が日々増加傾向にあり、大変危惧しているところです。

基本的な対応としましては、学校生活のあらゆる場面で可能な限り3密を回避する工夫を行い、手洗いやマスク着用、喚起の徹底を行い、黙食等、給食指導を強化します。さらに、 児童と学校外部との接触をできるだけ回避し、感染リスクを低減させます。

学習活動におきましては、緊急事態宣言下で行っていましたように、児童が長時間対面形式をとらないようにしたり、近距離で一斉に大きな声で話す活動は実施しないようにしたりという対応をとります。とくに、合唱やリコーダー演奏、調理実習、児童が接触する体育の運動等は、2月末までは控えることにします。

また、他学年が交わるクラブ活動や委員会活動も2月末までは中止いたします。代表委員会と観劇会についてはオンラインで実施するなど、上記の対応をしながら学びを止めない教育活動を実施していく予定です。

尚、福津市教育委員会より「児童もしくは教職員又は同居の家族に発熱等の風邪症状がある場合は、登校・出勤をさせないこと」という指示が出ています。保護者の皆様におかれましては、今後も引き続きお子様はもちろん、同居の家族に37度以上の発熱、又は風邪症状がある場合は登校をお控えください。また、教職員も同様で、今後急な欠勤もあるかと思いますが、ご了承ください。

また、県下では社会体育や習い事等における感染拡大もみられていることから、感染防止 策へのご理解をお願いいたします。

最後になりますが、お子様の健康観察を今後も日々行って頂くようお願いいたします。また、オミクロン株の感染拡大により、全国的に学級閉鎖や学年閉鎖、学校閉鎖等がみられます。本校でも福津市のガイドラインに沿って閉鎖の措置をとることも考えられます。保護者の皆様には、お仕事等のご都合があるかとは思いますが、閉鎖の際の想定もされておかれることをお願いいたします。